



## 第 1642 回例会



平成 23 年 1 月 6 日 (木)

18:30~ 和歌山パインズホテル  
新春夫婦例会

- 開会点鐘
- 国歌斉唱 「君が代」
- ロータリーソング 「奉仕の理想」
- 出席報告  
会員総数 66 名 出席者数 57 名  
出席率 86.36% 前回修正出席率 79.10%
- 会長スピーチ



会長 谷脇 良樹君  
あけましておめでとうございます。  
本日はメンバーの奥様方、ローターアクトのみなさん、ようこそおいで下さいました。ごゆっくり楽しんで下さい。

海南東 RC の 36 年目の春です。こうして皆様方の前でお話をさせて頂くことは緊張で一杯です。

ご承知のように RC は奉仕と親睦の二本柱です。この 2 つがコンビネーションよく車の両輪のごとく作用すれば、RC は前向いてゆきますが、その先には「縛」があります。こうしてロータリーファミリーのきずな、地域へのきずな、皆様方ご家庭のきずな、夫婦のきずなすべてです。

極端な例で言えば、同じクラブロータリアン同士が糾話をする。我々がこうしてロータリー活動をする上で奥様方のあたたかいご協力があればこそ出来ます。

この一年、会長としてロータリーに忙しく、旅行や、ドライブに行く時間もほとんど取れず、妻には「ごめん、でも愛してるよ！」と言う感謝のことば、そんなほのぼのとしたのがロータリーの良さです。

今日こうしてこのような場を計画してくれた柳生委員長とはじめとする親睦委員会のみなさんありがとうございます。

こんなすばらしい会、海南東の輪を 1 人でも 2 人でも増やして大きくして、奥様方のご協力で友人の方々も誘っていただいて、少しずつ大きな輪にして欲しいなあと思います。

最後にロイヤルパインズ HOTEL のすばらしいもてなしで、会長の話はかたかったけれど、肉は柔らかいなと言って家路に着かれれば嬉しいです。ありがとうございました。

- 幹事報告  
○メーキャップ 和歌山東 RC 中村雅行君 12/21  
○例会臨時変更のお知らせ 粉河 RC  
1 月 12 日 (水) → 1 月 12 日 (水) 12:00~  
神路原神社祭礼殿 (和歌山市)  
新年例会  
和歌山西 RC  
1 月 19 日 (水) → 1 月 19 日 (水) 18:00~  
加太「あたらし屋」
- 懇親会  
楽しいアトラクション  
フラダンスショー (柳生さんの奥様 出演)



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか  
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294 (海南商工会議所内)

電話 (073)483-0801 FAX (073)483-2266

会長：谷脇 良樹 幹事：上野山 雅也 S.A.A.：三木 正博

## 歌謡ショー（岩井さんのお友達）



前田克仁君のギター演奏



和やかな懇親パーティー



## 8. 閉会点鐘

### 次回例会

第 1643 回例会 平成 23 年 1 月 17 日(月)  
海南商工会議所 4 F 12:30~  
会員卓話 会員増強副委員長 那須 正志君



## クラブの多大な貢献を称える 「チェンジメーカー賞」

「変化」の必要性を訴えるカルヤン・バネルジー会長エレクトにより、2011-12 年度、奉仕部門を通じて多大な貢献をしたクラブを称える「チェンジメーカー賞」が新たに設けられることになりました。受賞資格は、クラブが各部門において最低数の活動を完了することです。すべての活動は、2011 年 7 月 1 日から 2012 年 3 月 1 日までの間に実施し、完了する必要があります。各地区で最も優れた活動を行った小、中、大の各規模のクラブから、それぞれ 1 クラブずつが「チェンジメーカー・クラブ」として地区ガバナーにより選ばれます。さらに、ゾーン審査と世界審査を経て最終的に選ばれたクラブは、2012 年のバンコク大会にて表彰されます。2009-12 年度の 3 年間における会員数の純増（クラブ奉仕）や、地域で就業カウンセリングや職業訓練プログラムを実施すること（職業奉仕）が、チェンジメーカー賞の対象活動となります。また、会員増強とロータリー財団への寄付における功績を称える 2011-12 年度会長賞では、受賞資格を満たしたクラブと地区のうち、上位 15 のクラブと地区が、バンコク大会にて表彰されます。クラブレベルでは、若年層会員の 2% の増員や、RI や財団の学友の入会などの目標を達成することが求められ、地区レベルでは、正会員による年次プログラム基金への 100% 参加などの目標を達成することが求められます。



「チェンジメーカー賞」と「会長賞」によって、奉仕を通じて世界をより良い場所にするロータリアンの活動は、さらに素晴らしいものになるだろうと会長エレクトは大きな期待を寄せています。



1月は  
ロータリー理解推進月間